

ジョブフェアに60社 学生500人が参加



サイサン・ブースで渡辺課長（奥左）の補佐をする田中さん（奥右）

2月9日・10日、本郷キャンパス「メセナ」で学部3年生・短大1年生を対象にしたジョブフェア（学内企業説明会）が開催されました。

本学の卒業生を採用している企業を中心に、両日で60社を超える企業が参加。2日間で約500人の学生が、各ブースで熱心に担当者の話を聴きました。

10日にブースを設けた株式会社サイサンからは、人事総務部人事課・渡辺寛之課長と共に、昨年3月に経営学部を卒業した田中真由さんが参加。渡辺課長は「田中さんは気遣いが良くできて、こちらが指示なくても積極的に動いてくれる。良い人を採用できて本



当に良かった」と評価。田中さんもまた、ジョブフェアで同社と巡り会い、渡辺課長はじめ穏やかな社員と社風に惹かれて入社しました。文京学院の後輩には「沢山訪問するうちに、必ず自分に合う企業が見つかります。諦めずにとんどん回ってください」アドバイス。サンコーインターストリー株式会社からは、2009年3月に経営学部を卒業

した野口麻希さんが参加。次々と訪れる学生を前に、ひとりでテキパキと自社に関するプレゼンを実施。野口さんは就活において「安定している」「女性が長く勤められる」「雰囲気が良い」の3つの核を持ち、その条件に合う同社に入社したと言います。本学から初めて同社に入社した野口さんは、「後輩にもぜひ後に続いてほしい」と希望しています。

会場で司会進行や裏方を務めた桐生知怜・キャリアリーダー委員会委員長（外国語学部3年）は「今年の委員会は1、2年生が多く、全体で50人の委員をまとめるのは大変なことでしたが、みんなの力が総結集しました。多くの学生たちが良い就活をできるよう、ジョブフェアに携われたのは私の大きな喜びです」と話しました。

キャリアセンターでは、今後定期的なジョブフェアを開催し、学生と企業の出会いの場を提供する予定です。